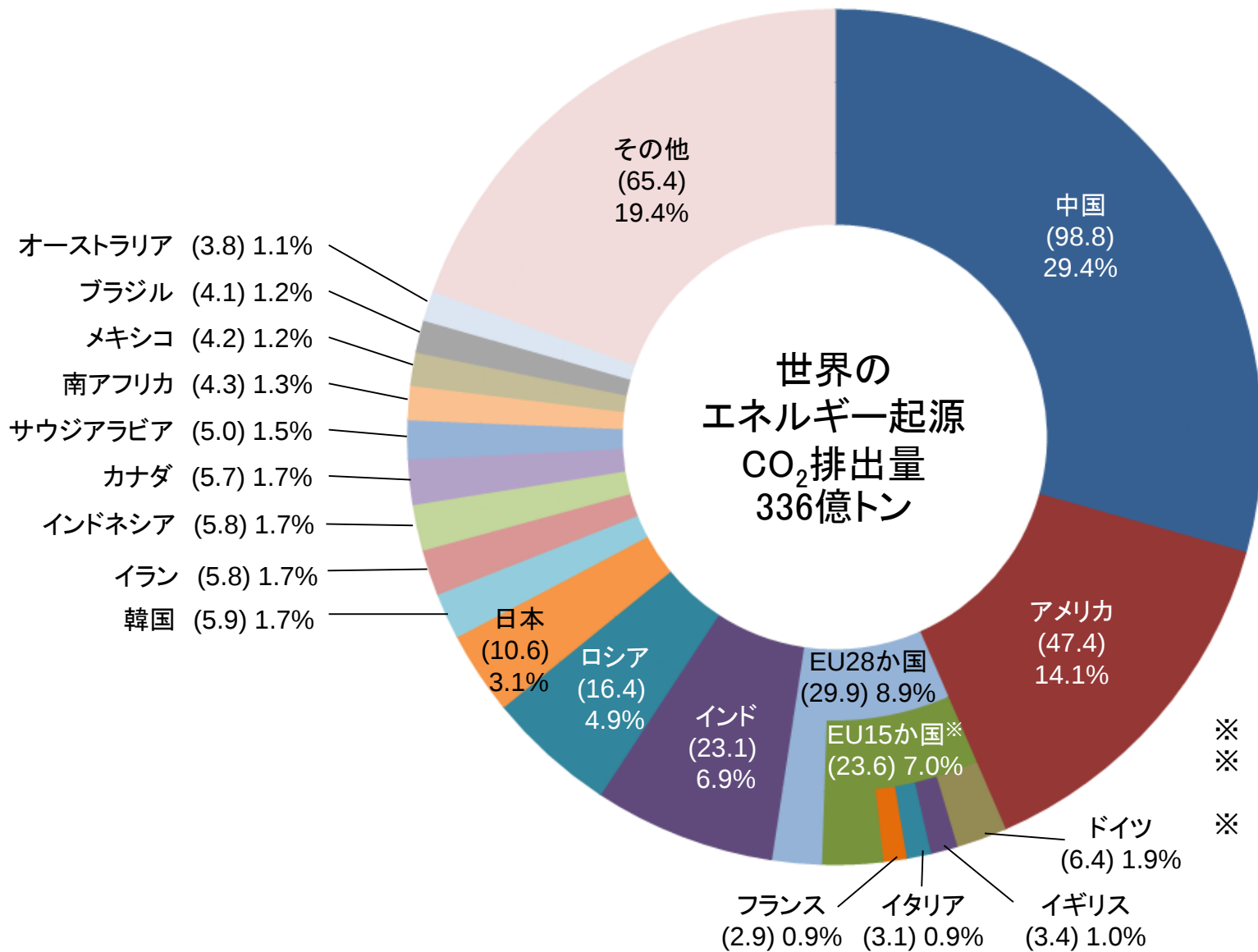
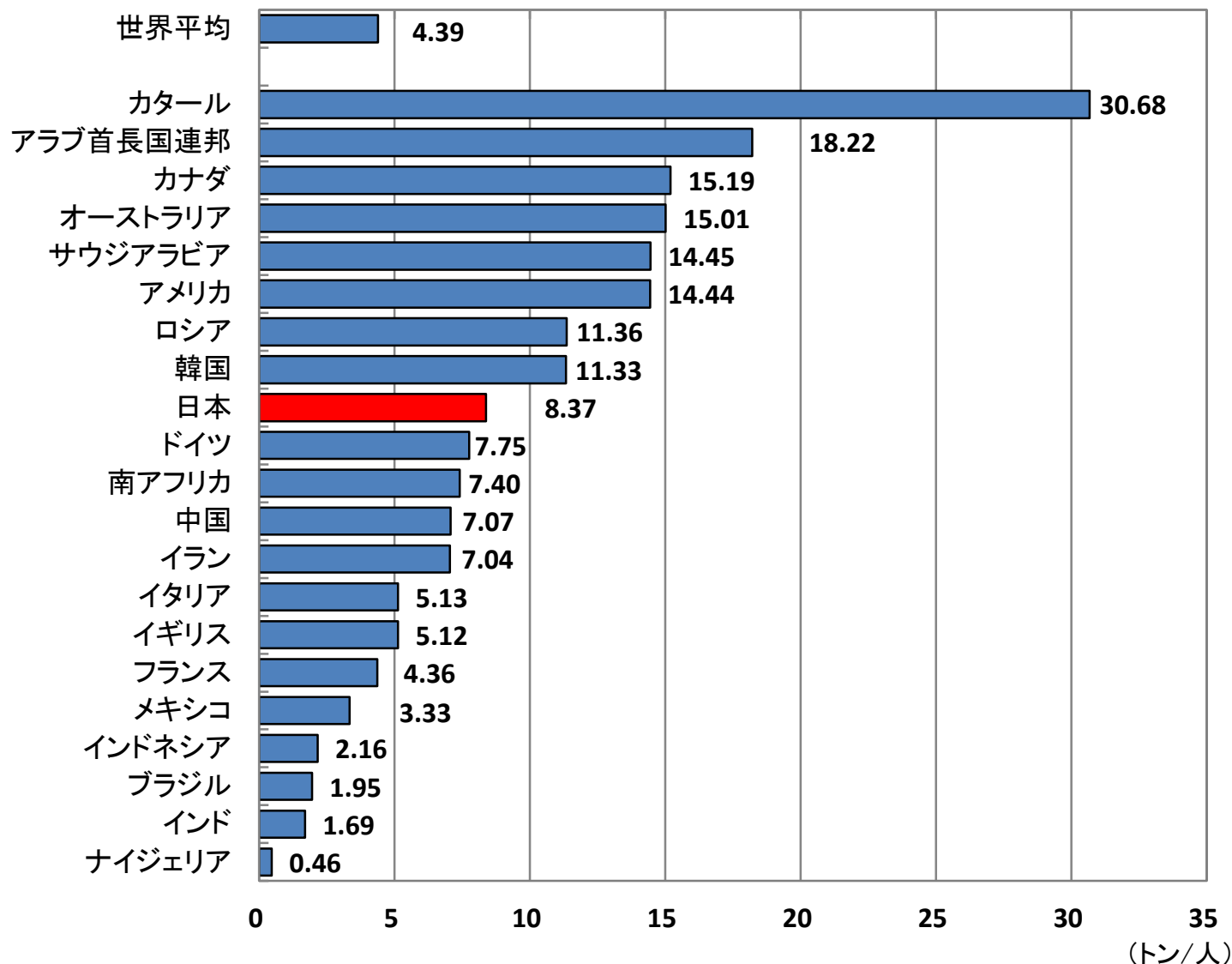


世界のエネルギー起源CO₂排出量(2019年)

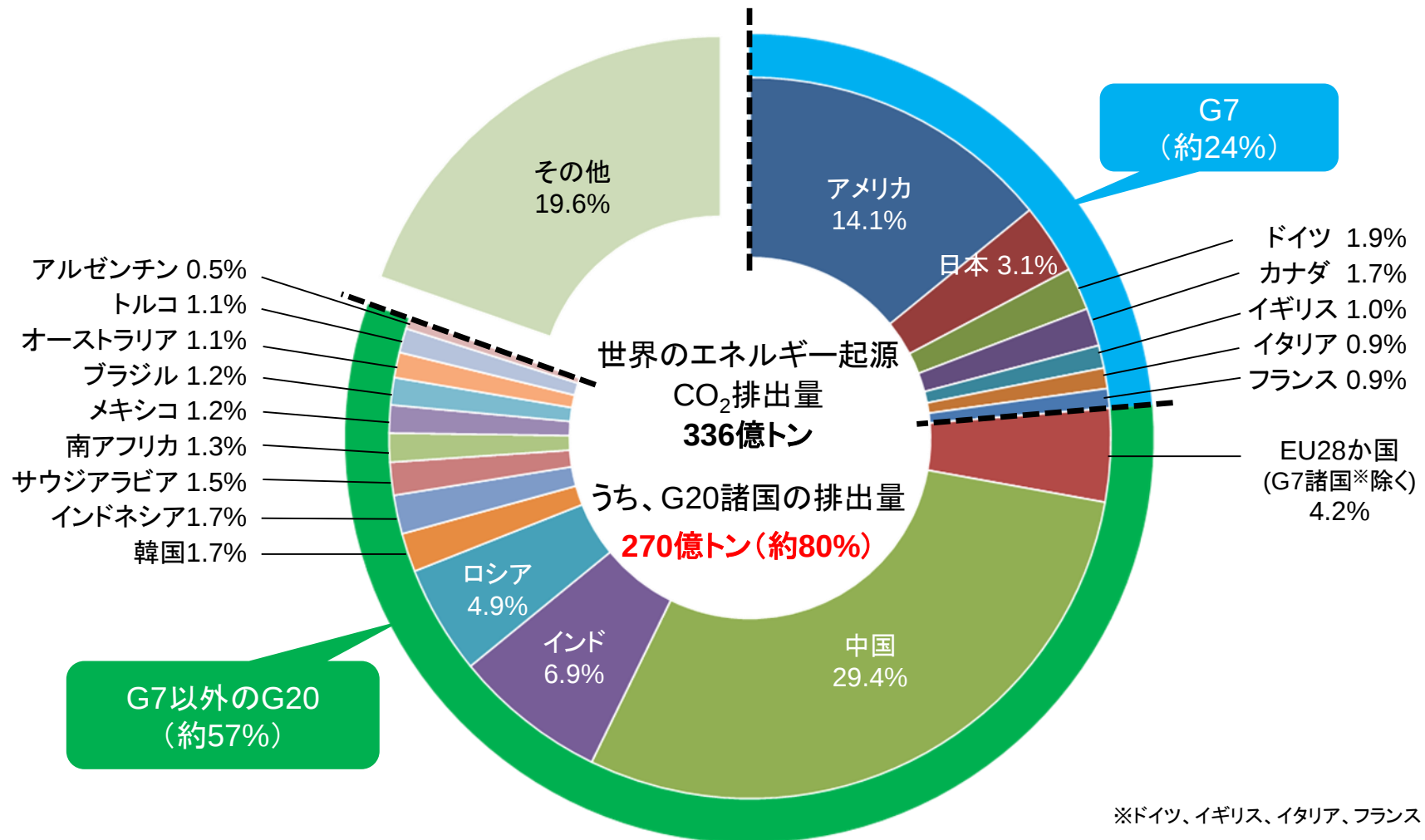


※ (排出量) 単位: 億トン
 ※ EU15か国は、COP3(京都会議)開催時点での加盟国である。
 ※ 四捨五入のため、各国の排出量の合計は世界の総排出量と一致しないことがある。

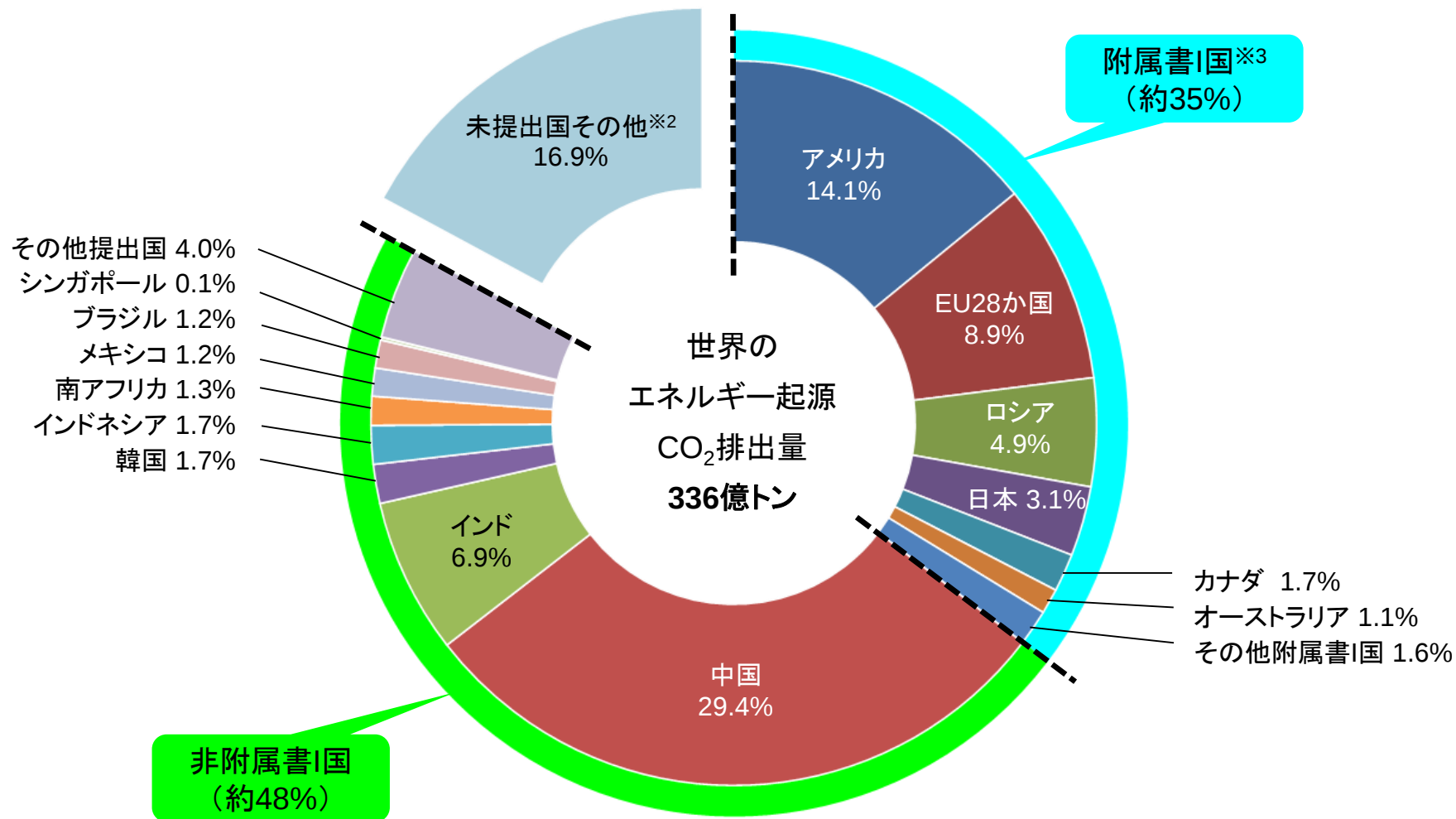
主な国別一人当たりエネルギー起源CO₂排出量(2019年)



世界のエネルギー起源CO₂排出量(2019年)に占めるG20諸国の割合



世界のエネルギー起源CO₂排出量(2019年)に占める カンクン合意に基づき緩和目標・行動を提出した国※¹の割合



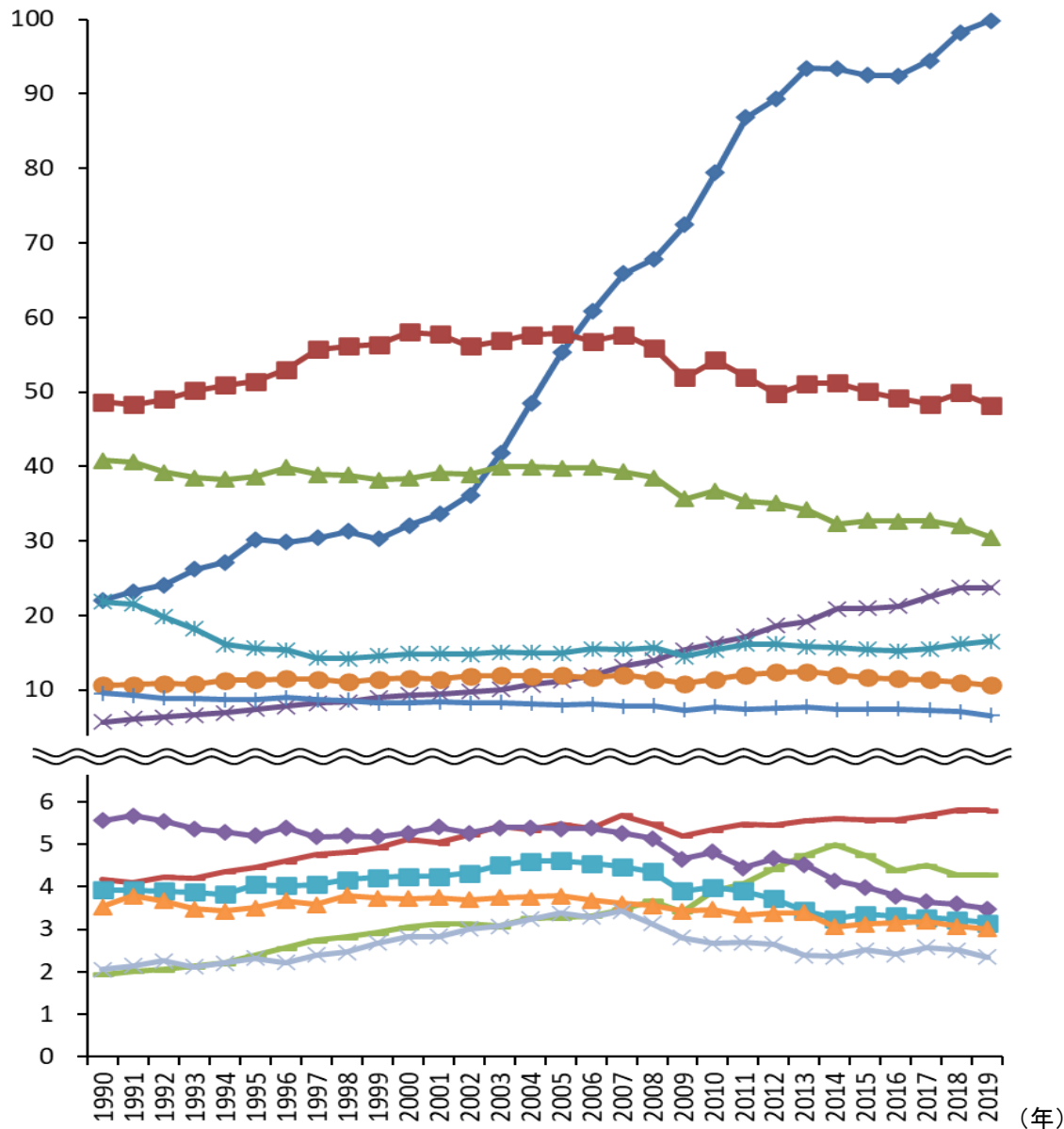
※¹ FCCC/SBI/2013/INF.12/Rev.3を参照。

※² ※¹のうち、出典に国別排出量が掲載されていない国は、「未提出国その他」に含まれている。

※³ カザフスタンは含まれているが、緩和目標・行動が未提出であるトルコは含まれていない。

主な国別エネルギー起源温室効果ガス排出量※の推移

(億トンCO₂換算)



(単位: 億トンCO₂換算)

	1990	2019	変化率
中国	22.0	99.9	+353%
アメリカ	48.6	48.2	-1%
EU28か国	40.8	30.5	-25%
インド	5.7	23.7	+318%
ロシア	21.8	16.5	-24%
日本	10.6	10.7	+1%
ドイツ*	9.5	6.5	-31%
カナダ	4.2	5.8	+39%
ブラジル	1.9	4.3	+120%
イギリス*	5.6	3.5	-37%
イタリア*	3.9	3.1	-20%
フランス*	3.5	3.0	-15%
スペイン*	2.1	2.3	+14%

* EU28か国に含まれる。